

## 2015 年度 龍谷大学大学院 理工学研究科 環境ソリューション工学専攻 修士論文公聴会

【開催日】 2016 年 2 月 22 日(月)

【場所】 龍谷大学瀬田学舎 7 号館講義室 2

【プログラム】

開始時間	座長	学籍番号	氏名	発表題目	主査	副査
9:20				開会挨拶 : 岸本専攻主任		
9:30	丸山	T14M090	小野 隆行	琵琶湖産糸状性藍藻 <i>Phormidium tenue</i> の増殖生理特性の評価	岸本	竺
9:50		T14M091	木村 秀平	森林の元素循環におけるシロアリの役割 ー龍谷の森、宇治、および鹿児島を対象としてー	菊池	遊磨
10:10		T14M092	小海 佑樹	孤立林サイズの異なる都市近郊林におけるアカネズミの遺伝的多様性	横田	宮浦
10:30		T14M093	小西 規善	河川水から単離した細菌の抗生物質耐性に関する特徴付け	越川	浅野
10:50				休憩:20分		
11:10	浅野	T14M095	鈴木 雅	京都市街域におけるミカヅキゼニゴケ ( <i>Lunularia cruciata</i> ) の分布と水分生理学的特性	横田	宮浦
11:30		T14M096	武村 達也	オイカワの摂餌行動と河川内空間をめぐる個体間関係	遊磨	山中
11:50				昼休み:70分		
13:00	浅野	T14M098	辻 冴月	環境DNA分析に関わる基盤情報の集積と水棲生物の遺伝的多様性評価への発展	山中	遊磨
13:20		T14M099	豊福 晋作	河川におけるゲンジボタルとヘイケボタルの生息環境の比較	遊磨	丸山
13:40				休憩:10分		
13:50	山中	T14M100	鳥原 健太	廃水資源を活用したミドリムシ生産・メタン回収プロセスの開発	岸本	越川
14:10		T14M101	濱本 伸哉	汚濁物質と金属水酸化物フロック間の静電相互作用に着目した凝集機能の強化	岸本	浅野
14:30		T14M102	古橋 康弘	微細藻類によるレアアースの選択的分離回収とその機構に関する研究	越川	岸本
14:50		T13M083	西澤 あすか	格子点法を用いて評価したナラ枯れ前後の植生変化	横田	宮浦
15:10				閉会挨拶 : 近藤専攻副主任		

### 【注意事項】

- ◆ 環境ソリューション工学特別研究の単位認定を求める者は、公聴会全日程を通じて出席しなければならない。
- ◆ 口演時間は15分、質疑応答時間は5分(計20分)とする。目安として、発表13分経過時に1鈴、15分経過時に2鈴、20分経過時に3鈴の合図をする。時間超過の場合は発表打ち切りもありうる。
- ◆ 発表者はWindows版Microsoft Powerpoint 2007の映写機能を使用出来る。ただし、当日9:00~9:20に、発表会場の据置PC内にファイルをコピーすること。保存形式、ファイル名には自己責任で注意を払うこと。PC類の不具合等に備え、OHCでの発表も可能なように備えること。
- ◆ スライド、OHPなどの他の映写機器の使用が不可欠な場合は、2日前までに指導教員に申し出ること。
- ◆ 専攻教員が選んだ優れた発表には、ベストプレゼンテーション賞が授与される。この受賞について、受賞者名の公表を望まない者は、事前に指導教員に申し出ること。